

12月9日 みんなで刈った羊の毛でマスコット作り 園児と高校生が一緒に作りました



▲作ったマスコットは、年中、年少児にもプレゼントする予定です

長野幼稚園の年長児と磐田農業高校の生徒が、これまで一緒に毛刈り、洗毛、乾燥などの作業を行ってきた羊の毛を使い、マスコット作りをしました。顔や体などのパーツごとに加工した羊毛フェルトに専用の針を使い、思い思いの形の羊を作りました。

園児たちは、高校生に「これはどうやってやるの？」と熱心に聞き、交流を深めながら楽しい時間を過ごしました。

12月11日 文部科学大臣・総務大臣賞受賞 選挙ポスター 県内で唯一の受賞



▲安渡さんが描いた受賞作品



▲賞状を受け取る安渡さん

令和元年度明るい選挙啓発ポスターコンクールで安渡京杜さん（東部小6年）が、文部科学大臣・総務大臣賞を受賞しました。

東部小学校で伝達式が行われ、磐田市明るい選挙推進協議会の河合俊彦会長から安渡さんへ賞状や記念品が手渡されました。

安渡さんは「受賞を聞いて驚きました。夏休みに頑張って描いたのでうれしいです」と話しました。

12月8日 軽トラ市でぬくまるマーケット 障がいのあることに興味を持って



▲「ありがとう」など簡単な手話も一緒に学びました

「みんなで軽トラ市 いわた☆駅前楽市」が開催され、県下最大級106台の軽トラが出店し、多くの買い物客でにぎわいました。

会場では12月3日～9日の障害者週間に合わせ「第6回ぬくまるマーケット」が行われ、障がい者施設の製品販売やダンスの披露が行われました。また、障がい者への理解を深めるため「障がい者シンボルマーククイズ」を実施し、多くの方が参加しました。

12月10日 磐南生×市内経営者 交流授業 学生の市内企業への関心を高める



▲和気あいあいとした交流授業になりました

磐南南高校の1年生40人が、市内企業の経営者らと交流する授業を行いました。この授業は地域の企業の人材確保支援と、学生の市内企業への関心を高め、将来的なUターン就職や定住促進を目的に開催されました。

生徒たちはグループ交流などを通して、仕事のやりがいや働く上で大切にしていることなどを学びました。

「まちの話題」はFacebookやYouTube
などでも公開しています。右記2次元
バーコードよりご覧ください。



12月13日 ポッカが子どもたちにスーブの贈呈 一足早いクリスマスプレゼント



▲みんなの心がぼっかぼかになるイベントとなりました

磐田ポッカ食品株式会社から、地元福田地区のこども園に通う子どもたちに、スーブが贈られました。これは同社から、地域の皆さんへのお礼の気持ちを伝えるとともに、子どもたちに地元企業への愛着を持ってもらうために行われています。

福田こども園で行われた贈呈式で、子どもたちはスーブのプレゼントのお礼に、元気な歌とダンスを披露しました。

12月11日 豊田南こども園で餅つき ぺったん、ぺったんお餅つき

豊田南こども園の園児が、地域の方と一緒に育てたもち米を使ってお餅つきを行いました。

杵の使い方を地域の方に教えてもらった園児たちは「ぺったん、ぺったん、よいっしょー!」と掛け声を合わせてお餅をつきました。



▲一生懸命お餅をつきました

つきたてのお餅を磯辺餅や、きな

こ餅にして味わった園児たち。鈴木百合愛さんは「ついたお餅は、とてもやわらかかったです。おいしかったので、またやりたいです」と話してくれました。

まちの話題 番外編



クリスマスナイト

AR

12月14日(土)・15日(日)に行われた「クリスマスナイト」。新造形創造館ならではのガラス作品と、キャンドルのやさしい明かりが作り出す幻想的な様子をスライドショーでご覧ください。

12月15日 磐田ダンスエボリューション2019 日頃の練習の成果を披露



▲躍動感のあるダンスをステージで披露しました

竜洋なぎの木会館で磐田ダンスエボリューション2019が開催され、26チームが参加しました。子どもから大人まで多くの方がダンスに親しむことを目的に、毎年開催され今年で7回目となりました。

小学生のダンスチームや高校のダンス部に加え、2人合わせて140歳を超えるダンスデュオも参加し、老若男女が会場を盛り上げる熱いパフォーマンスを繰り広げました。